

科目名	現代社会と法	
担当者	畠井 清隆 / HATAI, Kiyotaka	
科目情報	教養科目2群 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	法律の基本的事項を講義する。
	到達目標	法律の基本的事項を理解する。
授業計画	(1) 刑法の基礎1 (2) 刑法の基礎2 (3) 刑事訴訟法の基礎1 (4) 刑事訴訟法の基礎2 (5) 不法行為法の基礎1 (6) 不法行為法の基礎2 (7) 契約法の基礎1 (8) 契約法の基礎2 (9) 民事訴訟法の基礎 (10) 家族法の基礎1 (11) 家族法の基礎2 (12) 統治機構の基礎1 (13) 統治機構の基礎2 (14) 基本的人権の基礎1 (15) 基本的人権の基礎2	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を前もって読んでおくこと。 意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト及び期末試験の準備のために復習をしておくこと。
使用教材・参考文献	【教】 松井茂記・松宮孝明・曾野裕夫『はじめての法律学（第3版）』有斐閣 2010年 ISBN 4641124256	
成績評価方法と基準	<基準>法律の基本的事項を理解できた場合に合格とする。 <方法>小テスト（8点×5回）+読書レポート（10点）+期末試験（50点） で評価する。	
備考	読書レポートの内容を成績評価の対象とする。	